

株式会社 丸吾

(群馬県前橋市)

管理者としての知識と自信を手に入れ、あらゆる面で前向きになってくれました



代表取締役社長
ほしの ひろあき
星野 寛範さん

当社は、東京の丸吾印刷所の前橋営業所として開設され、1989年にその事業を継承して設立された印刷会社です。現在は独立採算で営業しており、2024年で37期目を迎えました。シール印刷、シルク印刷、プラスチック加工、切文字加工、車両ラッピングなど、営業品目は多岐にわたっています。

私どもの強みは、印刷に特化していないことだと思っています。常にお客さまの要求にフレキシブルに応え、大手の印刷会社が苦手としている少量多品種の注文に幅広く丁寧に対応しています。1000～2000枚の注文が多く、中には1枚の印刷物もありますから、現場の商品管理はなかなか大変です。

先代社長が3年前に引退し、私を含め北見、中島も同じタイミングで管理職になりました。幹部が大きく世代交代したわけですが、新しい幹部がこれまで経営について本格的に学ぶ機会はほとんどありませんでした。そこで二人には、管理者として全ての力量を上げてほしいという思いから「経営管理者養成コース」の受講を勧めました。

長期にわたって受講する研修は、当社としては初の試みでした。受講前には少し嫌な顔もされましたが、いざ研修がスタートするとみるみる彼らの表情が変わり、あらゆることに前向きになっていくのがわかりました。

管理者として本来持つべき知識を習得し、大きな自信を手に入れたのだと思います。彼らの変化が、他の社員にも好影響を与えることは間違いありません。次年度も他の社員を受講させたいと考えているところです。

最高の環境で学ぶ経営管理者の知識はこれからの私の仕事の確かな指針です



取締役営業部長 兼
製造課長
きたみ あつし
北見 敦さん

担当営業を持ちつつ営業部長として部下を指導・管理し、また生産管理や各部署のリーダーたちのまとめ役など、遊軍的な立場で幅広く仕事をしています。受注から出荷まではデジタル管理で効率良く進められるようにしていますが、小ロットで毎日違うものを作っており、また手作業も多いために現場はなかなか大変です。

3年前に取締役にになりました。しかし、人事管理、労務管理、決算書の見方など、経営管理者としての知識は素人同然でした。管理者としていつかは身につけなければいけないスキルをきちんと学びたいという思いで、今回の受講を決めました。

受講前には不安もありましたが、それも初日の1時間目にはなくなりました。講師の先生方をはじめ、スタッフの皆さんが親身に接してくれたからでしょう。

就業規則を大切にする意識、人材募集の際の会社としての考え方、決算書の読み方など、実例を交えながらわかりやすく解説していただきました。今回の研修で使った資料などは私のバイブル、確かな指針になります。これを当社で活用できるようにアレンジし、どんどん他の社員たちに伝えていきたいと考えています。

私は、受講生の中では年齢が高いほうでしたが、夜の談話室でお酒を飲みながら皆さんとすぐに打ち解けることができました。異業種でも同じような悩みを持っていたり、他社の取り組みを参考にしたり、談話室でのさまざまな情報交換もこの研修の大きな魅力の一つであると感じています。

これまで何となくこなしてきた仕事に確かな裏付けを得ることができました



業務課課長
なか じま のぞみ
中島 望さん

私は受注業務から製造への指示、そして検査・出荷まで、当社の作業の流れを管理しています。当社では少量多品種の注文が多いので、作業を効率的に進めるための細かい管理業務が多くあり、とても手がかかります。

実は、三条校の研修に行くのは本当に気が進みませんでした。管理者として足りない面がとてたくさんあると感じていたからです。そんな私がレベルの高い研修に参加してもいいのか、一緒に学ぶ人たちに良く受け止めてもらえないのではないかなどと考え、とても憂鬱な気分でした。

けれどもそんな心配はすぐに覆りました。研修の内容がとてもわかりやすく充実していて、これまでモヤモヤしていたことが次第にスッキリしていくのを感じたからです。

例えば私は採用の仕事もしますが、これまでは「この人は良さそうだ」と、感覚的に採否を決めていました。しかし今回の研修で、欲しい人材の条件を明確にし、面接官の間で共有しておかなくてはならないと習い、本当に納得させられました。これからの実務にしっかりと活かしていくつもりです。

この研修は新しい知識を教えてもらうことに加え、これまで自分が何となくこなしてきた仕事、それでよかったのかどうかの裏付けを得ることができます。それはとても勇気づけられるし、毎日の仕事の大きな自信につながります。労務に関する法律などは日々刻々と変わっていきますから、これからも勉強を続け、周囲の人と協力しながら働きやすい会社にしていきたいと考えています。